

救える命

7月20日、小袖小学校（工藤茂校長・児童39人）でAEDを使った心肺蘇生法の授業が行われました。児童は家族や友達など大切な人の命を救うために、一生懸命、手順を練習しました。（関連記事2～9頁）



瀬戸際の実情

あなた
の力で

救える命

今、命を救う意識が学校や地域に広がっています。大切な人が倒れたとき、あなたは助けることができますか。危険にさらされた命を救うには、そばにいるあなたの処置が必要です。勇気を持って行動すれば、救える命があることをあなたに知ってほしいのです。(9ページまで)

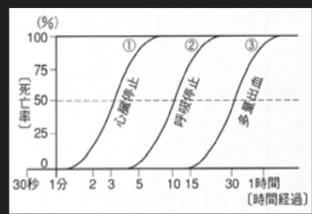


リミットは4分間

家族や友人が倒れ、意識も呼吸もない。一刻を争う危険な状態。そのときあなたは どうしますか。

心肺停止状態に陥った時間が長ければ長くなるほど、倒れた人が蘇生できる可能性は急激に減少します。(左図)人の体の中で、特に弱いのは脳です。心臓が止まってから約3〜4分で脳細胞は壊れ始めるため、心肺停止から4分以内に救命処置をしなければ、正常な状態で蘇生するのは難しいといわれています。タイムリミットは、わずか4分間。大切な人の命を救う

カーラーの救命曲線



心臓停止など症状別に何分ほどで命が助からないかを表したグラフ。フランスの救急専門医カーラー氏が報告したもので、救命処置の必要性を示す根拠となっています。

ためには、一秒でも早い救命処置が必要です。

間に合えない救急

「すぐに救急車を呼べばいい」、「病院に到着しさえすれば大丈夫」。そう考える方もいることでしょう。

119番通報を受けてから救急車が現場に到着するまでの時間は、県内平均で約7分。広い久慈管内は平均8.2分で、さらに時間が必要です。救急隊員は24時間いつでも出動要請に対応できるように準備をしています。しかし、どんなに準備をし、どんなに急いだとしても、命のタイムリミットである4分以内に、間に合うことはできません。

救命の切実な訴え

久慈消防署の泉田将行救急救命士は訴えます。



泉田将行救急救命士

処置がなければ命の可能性はほぼゼロに

「呼吸が止まってから3〜4分が勝負。救急隊の到着前に、皆さんに処置を始めてもらわないと社会復帰の可能性はほぼゼロです。命を救うため、皆さんの協力をお願いします。」
地域の中核病院として、毎日多くの患者に手を尽くしている久慈病院。皆川幸洋救命救急科長も、思いは同じです。「心肺停止に陥った原因にもよりますが、現場に居合わせた人が処置をした場合と、しない場合では、救命率が大きく違います。なるべく早く



皆川幸洋救命救急科長

救命は輪が必要 協力があれば助かる人も

社会復帰できるようにと、患者さんの処置に手を尽くしていますが、現場で処置がされない、どうしても難しい場合があります。救命には「輪」が必要で、現場の人の協力があれば、助かる人も増えると思います。どうか助けてあげたい。救命に携わる2人は切実に訴えます。

希望は現場の処置

大声で叫んでも、懸命に祈っても、危険にさらされた命に「待た」は掛けられませんが、命の希望をつなげられるのは、現場に居合わせた人が行う救命処置です。助かるかどうかの命の瀬戸際。救急隊や病院など、人任せにしているだけでは助からない。残念ながら、これが瀬戸際の実情です。

多くの人がAEDを使った心肺蘇生法を受講しています。上から、夏井小学校(7月6日)、侍浜町振興協議会(7月10日)、宇部小学校(7月7日)、久慈湊十日会(7月10日)、小袖小学校(7月20日)



1 意識を確認

軽く肩をたたき、耳元で「大丈夫ですか？」と声を掛けます。返事がない場合は意識がないと判断します。



2 助けを呼ぶ

大きな声で助けを呼び、人が来たら119番通報とAEDを持ってくるようにお願いします。助けがない場合は自分で119番通報をします。



3 気道確保と呼吸確認

額に手を当て、もう一方の手の2本の指で顎を持ち上げて気道を確保します。次に自分の顔を相手の口と鼻に近づけ、胸の動きを見ながら呼吸を確認します。



4 人工呼吸

呼吸がない場合は、親指と人さし指で鼻をつまみ、相手の口を覆うようにして、2回ゆっくりと息を吹き込みます。



5 心臓マッサージ

胸の真ん中に重ねた両手を置き、肘を伸ばして体重を掛け、胸が4~5cm沈むように30回圧迫します。人工呼吸2回と心臓マッサージ30回が1セットです。これを何度も続けます。



6 AEDを使用

AEDが届いたら、すぐに電源を入れます。操作手順を説明するAEDからの音声に従い、作業を進めます。

- ①電極パッドを患者さんの胸にはる。(人工呼吸・心臓マッサージは続けたまま)
- ②AEDが自動で心電図を解析。音声に従い患者さんから離れます。電気ショックが必要とAEDが判断した場合はボタンを押しショックを実行します。

※ショック後は、人工呼吸と心臓マッサージを再開。AEDは2分後に心電図を自動で解析します



119は落ち着いて正確に

大変な状況だとは思いますが通報の際は、①場所②状況(事故なのか病気の有無など)③通報者の名前④電話番号を正確に教えてください。

おおよその場所が分かった時点で、救急隊は出発しています。落ち着いて、ゆっ

くりとお話ください。心肺蘇生法が必要な状況では、電話で手順を指示しています。命を助けるためにご協力をお願いします。

【119は通報のみです!】対応の妨げになりますので、いたずらや出動先の問い合わせなどはやめてください!

AEDの設置場所

※久慈保健所把握分(本年1月末現在)に、6月末に設置した小・中学校を追加。医療機関、老人ホーム、消防署などは除く

久慈地区

【学校】◇久慈小◇久慈湊小◇久慈中◇久慈高◇久慈東高
【公的施設など】◇市民体育館◇元気の泉◇福祉の村◇合同庁舎◇やませ土風館

小久慈・山根地区

【学校】◇小久慈小◇山根小◇長内中◇山根中
【公的施設など】◇小久慈公民館◇新山根温泉べっぴんの湯

長内地区

【学校】◇長内小
【公的施設など】◇市役所◇アンバーホール◇長内公民館◇久慈グランドホテル◇ユニバース久慈SC店

大川目地区

【学校】◇大川目小◇大川目中
【公的施設など】◇大川目公民館

夏井地区

【学校】◇夏井小◇平山小◇夏井中
【公的施設など】◇夏井公民館

宇部地区

【学校】◇宇部小◇久喜小◇小袖小◇宇部中◇三崎中
【公的施設など】◇宇部支所

侍浜地区

【学校】◇侍浜小◇侍浜小角柄分校◇侍浜中◇久慈拓陽支援
【公的施設など】◇侍浜支所

山形地区

【学校】◇山形小◇小国小◇霜畑小◇戸呂町小◇繋小◇日野沢小◇荷軽部小◇来内小◇山形中
【公的施設など】◇山形総合支所◇山形老人福祉センター◇おらほーる◇山形B&G海洋センター◇平庭山荘◇ふるさと物産センター

POINT!

小・中学校のAEDはいつでも使えます

小・中学校全30校では、玄関の近くなど、校舎の外壁にAEDを設置しています。緊急時には、いつでも誰でもAEDを使うことができます。

これがわたしたちの命綱

AEDと心肺蘇生法

誰でも使える

命が危険にさらされたとき、倒れた人の命綱になるのがAED(自動体外式除細動器)と心肺蘇生法です。実施することで、心肺停止状態に陥った人の救命可能性を高めることができます。

AEDとは、患者の心電図を自動で解析し、必要に応じて電気ショックを与え、心臓の働きを戻そうとする医療機器です。操作はいたって簡単。電源を入れ、AEDが発する音声ガイドに従って、電極パッドを患者の体にはりつけ、ボタンを押すだけです。心肺蘇生法とAEDの操作は、誰にでもできます。医師でも救急救命士でもない、わたしたちでも、命を救うこと

ができるのです。

市内も設置進む

AEDは世界各国に普及しています。日本では平成16年7月から誰もが自由に使えるようになり、公共施設を中心に設置され始めました。平成21年12月現在、国内の設置台数は27万台以上になるといわれています。

市内でもAEDの設置が進んでいます。久慈保健所が把握する本年1月末現在の設置台数は93台。これ以外にも企業などでの設置が進み、市も6月末で全小・中学校に設置を完了。設置台数はさらに増えました。「近くにAEDがある」という、命を救うための環境ができつつあります。

簡単に操作できるAED。ボタンも押しやすい ※形などはメーカーや種類によって異なります(写真はトレーニング用)

倒れた人の体にはりつける電極パッド。はりつけ位置の目安が表示されています

目安は5年 電池の交換を

未使用の場合、バッテリーの待機寿命は約5年です。平成16年、17年に設置したAEDはちょうど今が交換時期です。忘れずにバッテリー交換をしてください。



取り組みが広がってほしい



H16~18・久慈保健所職員(現・県立大学職員) **加藤 肇** 主査

平成16年度から3年間、久慈保健所に勤務しました。病院や消防署から、救急現場の実態を見聞きするうちに、自分も何かしなければと考えるようになりまし。継続的に教え、子どもたちへの意識づけができるように

と取り組んだのがこの事業です。各機関が協力し、地域全体で取り組めたことが成功の要因だと思います。子どもたちが心肺蘇生法を習い、次の世代につなげていく取り組みが他の地域にも広がってほしいです。

学校とまちの安全高めるため



県北教育事務所 **菊地 理** 教務課長

全国で年間100件発生しているといわれる校内での児童・生徒の突然死。久慈管内でも起きたことがあり、対策が必要でした。心肺蘇生法の普及事業は学校での安全を高め、誰もが助け合えるまちを目指す

ために始めました。続けられているのは各教育長、各学校長の理解と、指導する先生の熱意のおかげです。子どもたちにとっては命の大切さを学ぶ機会にもなっています。今後も工夫を重ねながら続けていきたいです。

仕掛け人の情熱

全国で高い評価を受けた医療・消防・保健・教育機関の連携事業。普及に情熱を注ぎ、事業を仕掛けた4人に今の思いを聞きました

呼び掛けはわたしの使命



しりと内科循環器科クリニック **白戸隆洋** 院長

突然死の約55%は心筋梗塞などの心臓疾患です。しかしその患者の半数は、病院到着前に亡くなってしま。このような場面に直面し、何度も悔しい思いをしてきました。倒れた直後の行動が、命のために必要だと呼び掛け

ることが、わたしの使命だと感じています。関係機関の協力で、学校をはじめ家庭や地域にも理解が広がってきました。誰かが行動すれば助かる命があります。今後さらに広めていきたいです。

できる人増えれば助かる命も



久慈消防署 **久慈剛史** 消防救急係長

まちの安全・安心や命に関することは、消防だけでは限界があります。「周りの協力があれば助けられたかもしれない」と悔しい思いをしたこともあります。教育機関と先生の協力によって、小学5年生から高

校3年生までが、心肺蘇生法や命の大切さを繰り返し学ぶ環境ができました。誰かが倒れたとき、適切な処置をできる人が増えることで、助かる可能性は高まります。この普及事業が県内外にも広がってほしいです。



7月7日、授業で心肺蘇生法を学んだ宇部小5・6年生。何度も手順を確認しました

命綱の握り方

子どもたちは知っています

高評価久慈の事業

5月21日、全国消防協会が主催する平成21年度「消防機器の改良・開発および消防に関する論文」会長表彰で、久慈管内で取り組んでいる心肺蘇生法の普及事業をまとめた論文が優賞に選ばれました。今回、受賞したのは全国で4つのみ。久慈の事業が全国で高い評価を受けました。

児童・生徒に普及

久慈管内では平成17年度から、消防・医療・保健・教育機関が連携して児童・生徒へのAEDと心肺蘇生法の普及事業を進めています。これはAEDと心肺蘇生法の学習を学校の授業などに組み込み、子どもたちへの普及を目指す事業で、全国的にも例がありません。対象となる小学校5年生から高校3年生は最大8年間学習、AEDと心肺蘇生法を身に付けます。学校で教えるのは教職員です。講習会で消防署員や医師から手順と必要性を学び、児童・生徒に指導しています。本年度は5月27日に講習会

を開催。久慈管内小・中学校の教職員48人が、約6時間掛けて、AEDと心肺蘇生法を学びました。意識と知識が浸透

市内小・中学校では6月末から心肺蘇生法の授業が始まりました。各学校で、児童・生徒が命を救うための手順を真剣に学んでいます。普及事業で学ぶ児童・生徒は年間3千人以上。(左表)毎年繰り返し学ぶことで、命を救う意識と知識が児童・生徒に浸透してきています。いざというときの命綱の握り方を、久慈の子どもたちは知っているのです。

久慈管内・AEDと心肺蘇生法普及事業の受講者数

年	小学	中学	高校	計
17	56	72	200	328人
18	1,438	2,029	1,005	4,472人
19	1,211	1,834	322	3,367人
20	1,182	1,834	396	3,412人
21	1,182	1,330	276	2,788人

※17年はモデル校のみ実施。21年の受講者数減は、新型インフルエンザによる



命の大切さを教えた **佐藤 篤** 先生 (夏井小)

校内の事故は身近な問題です。最新救命技術を教わるのは良い機会。子どもたちにも命の大切さを教えていきたいです。



責任感を感じます！ **久保泰平** くん (久慈高3年)

心肺蘇生法には自信があるつもりです。繰り返し教わったので、命を助けることに使命感や責任感を感じます。

学校に広がる意識



助けてあげたい！ **類瀬雅俊** くん (山形中3年)

命を救う心肺蘇生法は大事。手順は頭に入っています。倒れた人がいたら、勉強を生かして助けてあげたいです。



大事な勉強です！ **中川優雅** くん (小袖小5年)

人を助けるための心肺蘇生法は、大事な勉強です。あせらずに行動して、倒れた人を助けてあげたいです。



真剣な表情で消防署員から心肺蘇生法を学ぶ教職員

高まる 命の安心感

地域にも意識浸透

心肺蘇生法を学んでいるのは学校だけではありません。久慈消防本部は、町内会や事業所などの依頼に応じて、地域に足を運び、心肺蘇生法の講習会を開いています。その数、年間約100件。平成21年は、計1517人が受講しました。本年度も多くの団体から依頼が届いています。命を救う意識は、地域にも浸透してきています。

高まる蘇生実施率

心肺蘇生法の普及の成果は、現場に表れてきました。平成21年の久慈管内の救急件数は1612件で、そのうち心肺停止状態の患者は80人。現場に居合わせた人が、救急

久慈管内・現場での心肺蘇生法実施状況

年	心肺停止した患者	現場の蘇生実施率	1カ月生存した患者
17年	67人	44.8%	3人
18年	72人	30.6%	0人
19年	68人	50.0%	4人
20年	86人	50.0%	7人
21年	80人	55.0%	1人

車の到着前に患者に心肺蘇生法を実施した割合は55%でした。(右表)救急患者の症状にもよりますが、現場の処置によって助かった患者も実際にいます。これは、命を救う意識と力が、多くの人に備わってきた証しです。

家族や友人、そして自身身が倒れたとき、周りに心肺蘇生法をできる人がいたら、これだけ心強いことはありません。命の安心感が少しずつ高まっています。

地域に広がる意識

講習会への講師派遣については、久慈消防本部(☎53-0119)にご相談ください。



7月10日、北野公民館で受講

菅原由美子さん(侍浜町・左)
桑田ふみえさん(侍浜町・右)

人を助けるためと思うと自然に一生懸命に。知っている人が多いほど、安心できるまちになると思います。



7月10日、湊ふれあい館で受講

小向 孝さん(湊町・左)
久住徳良さん(湊町・右)

今回で手順が分かりました。知るの大事。知れば人にも教えられます。積極的に毎年、受けたいですね。

守るほ、ぼく

一本松凌哉くん(宇部小5年)は家族7人暮らし。お父さんの正彦さんと、おじいちゃん、お母さんの東野実さんは、関東方面に出稼ぎに出ています。普段、家族の中の男手は、凌哉くん一人です。

「力仕事や雪かきも得意。頼りになるんですよ」と、お母さんの光子さんと、おばあちゃんのお東野幸子さん。

「普段から家族思いの優しい子です」と、ひいおばあちゃん、川端シヅさん。

そして、ニコニコとよく笑う妹の心愛ちゃんも、凌哉くんのことが大好きです。

7月7日、凌哉くんは学校でAEDと心肺蘇生法を初めて教わりました。いざというとき大切な人を助ける方法を、友達と一緒に一生懸命練習しました。

「ぼくが助けられているとき、具合が悪くなった妹が救急車に運ばれたことがあります。お父さん、おじいちゃんがいなくて、みんなを守るのには、ぼくももっとしっかりしたいと思いました。今度、誰かが

倒れたときは、勉強したことを生かして助けてあげたいです。遠哉くんは、はつきりとしたええ声です。

「何だか少し頼もしくなったみたいね」。光子さん、幸子さん、シヅさんは、うれしそうにほほ笑みましました。

救える力がある

大切な人が倒れたとき、見ているだけでは助けられないことを、凌哉くんや子どもたちは知っています。助かる可能性が高くなる方法も、凌哉くんや子どもたちは知っています。

大切な人の命を救うには、そばにいてあなたの行動が必要。その場に直面したとき多くの人が動転し、「怖い」と思うことでしょう。しかし勇気を持って行動すれば、救える命があるのです。

方法がある。AEDがある。わたしたちには命を救う力がある。大切な命。みんなの力で守っていきましょう。

「ぼくが助けてあげるからね」



凌哉くんは家族みんなのことが大好き。仲の良さが表情に表れます。左から東野幸子さん、一本松凌哉くん、川端シヅさん、一本松光子さん、一本松心愛ちゃん

平成19年9月14日、大野パークゴルフ場でプレー中に心肺停止状態になった男性を、周囲と協力して救った。

「助けてい」 気持ち行動に



協力して命を救った
羽行公也さん
(畑田)

倒れた男性の硬直した体と、周囲の状況を見て「自分がやるしかない」と思い、無我夢中で人工呼吸と心臓マッサージをやり続けました。経験はありませんでしたが「助けてい」という気持ちで、とっさの行動につ

ながったのだと思います。みんなで命を助けるため、心肺蘇生法の知識を広めることは大事だと思います。誰かが倒れたときは、勇気を持って行動を。大変なとき、お互いに助け合っていければいいですね。

入浴中に意識を失いました。気がついたときは病院のベッドの上です。お医者さんからは「あと少しでも処置が遅かったら危なかった」と言われました。偶然その場に居合わせた方たちの、すばやい処置の

おかげで助けられました。わたしは本当に恵まれていたと思います。家族と一緒に本当に感謝しています。あれから2年以上たちますが、助けてくれた方たちへの感謝の気持ちを忘れたことはありません。



命を救われた
普代村70代男性
※本人の希望により匿名で掲載

平成20年3月31日、べっぴんの湯で入浴中に心肺停止状態に。周囲の懸命の処置によって一命をとりとめた。
すばやい処置に
家族と感謝



全国大会に向けて気合は十分！
左から久保優紀・川崎俊一選手

久慈消防本部 救助で全国へ

消防職員が日ごる鍛えた救助技術を競う第34回救助技術県大会は6月25日、県消防学校で開催。2人1組で15mのロープを登る「ロープ応用登はんの部」で、久慈消防本部の久保優紀、川崎俊一選手チームが、優勝に輝きました。

8月27日に京都市で開かれる全国大会に向けて同チームは「訓練を重ね、全国で自己ベスト更新を狙います」と意気込みます。

このほか、5人1組で行う「引揚救助の部」でも県準優勝と大活躍。同チームは7月29日に県消防学校で開催された東北大会に出場しました。



県準優勝の引揚救助チーム。左から岡本諒・小原康明・外浦学・大澤恒貴・下館正志選手

協定締結を終え、がっちり握手を交わす山内市長と東京農大の大澤学長（左）



東京農大と協定締結

発展目指し連携

久慈市と東京農業大学（大澤貫寿学長）は7月10日、連携してお互いの発展を目指すため、協定を締結しました。同日、大学で開かれた調印式には、本市と大学側から計13人が出席。調印を終え、山内隆文市長と大澤学長が固い握手で連携を誓うと、出席者から大きな拍手が沸き起こりました。

久慈市と東京農業大学（大澤貫寿学長）は7月10日、連携してお互いの発展を目指すため、協定を締結しました。同日、大学で開かれた調印式には、本市と大学側から計13人が出席。調印を終え、山内隆文市長と大澤学長が固い握手で連携を誓うと、出席者から大きな拍手が沸き起こりました。



要望項目

- ① 県北沿岸地域における経済・雇用対策の充実
- ② エコパーク平庭高原整備事業の推進
- ③ 久慈広域の公共交通体系の確保
- ④ 海業・山業・里業の振興に対する支援
- ⑤ 水産物供給基盤整備の推進
- ⑥ 久慈湾の整備促進
- ⑦ 八戸・久慈自動車道と三陸北縦貫道路の整備促進
- ⑧ 国道281号と平庭トンネルの整備促進
- ⑨ 県道の改良整備と県道昇格
- ⑩ 河川の整備促進
- ⑪ 久慈港諏訪下地区および久喜地区海岸水門改善
- ⑫ 県立久慈病院の医師の確保

市と市議会は7月12日、県に対する平成23年度重点事項を要望を市役所で行いました。

重点事項 12項目 県に要望

市政の発展に向けて要望した項目は、前年度からの継続となる12項目（左）。山内隆文市長が県北広域振興局の東大野潤一局長に要望書を手渡し、要望項目の重要性和、県の協力や支援の必要性を強く訴えました。

今回、要望した項目は、県が平成23年度予算を編成する際の検討資料になります。



- 1 沿道の人々の注目を集めながら、堂々と市街地を練り歩いた分列行進
- 2 元気な踊りで火の用心を呼び掛けた門前保育園児
- 3 大人顔負けのポンプ操作を披露した日野沢小学校少年消防クラブ
- 4 防災ヘリコプターによる救助救出訓練
- 5 消防操法訓練。団員の表情は真剣そのもの
- 6 婦人消防協力隊による応急救護訓練

市消防団特別点検は6月27日、久慈中学校校庭などで開かれました。市消防団（門ノ澤正浪団長）、婦人消防協力隊連合会（大向きみ子会長）、消防職員など総勢約千人が参加。より早くて確かな消防活動のために、気合みなぎる訓練を展開しました。

久慈中学校校庭では、服装や機械器具の点検のほか規律訓練や消防操法訓練などを実施。市街地での分列行進では、団員らが統制のとれた動きで団結力の強さを示しました。最後は久慈川河川敷で、県防災ヘリコプターによる遭難者の救助救出訓練と、ポンプ自動車での放水訓練。火消したちの「地域を守る」という心意気にあふれた訓練に、講師官の畠山昇消防学校副校長は「極めて優秀」と最高の

消防団員募集中

地域を守る消防団の活動に興味のある方は、消防防災課（☎52-2173）またはお近くの消防団員にご相談ください。

▶ 消防団員の資格…市内に在住または在職する18歳以上の健康な男女

評価を送りました。分列行進を沿道から見守っていた中村美雪さん（山形町）は「夜通しでも活動する団員の皆さんに感謝。今度、夫も入団する予定です。家族としても消防団活動を応援していきたいと思っています」とエールを送っていました。

市消防団特別点検

地域を守る 心意気

表彰

同日、統監の山内隆文市長などから次の方が表彰されました。（敬称略・氏名の前の数字は分団名）

市長表彰

【感謝状】 ○三崎地区消防協会 ○日野沢少年消防クラブ ○大芦栄一郎 ○滝重吉 ○泥崎初男 ○中川原勝男 ○山田弘美 ○田高良ハツノ ○谷崎秋夫 ○西勝男 ○西美代子 ○野崎ヨシエ ○馬場ヒサ

【内助功労】 ⑤堀内英子 ⑧山形のぶ子 ⑫大鹿糠房子 ⑫番屋明美 ⑫田面ワキ ⑫城内和子 ⑫大鹿糠志磨子 ⑫澤山美子

県消防協会久慈地区支部長表彰

【優良竿頭級】 ○第10分団（馬渡正博分団長） ○第15分団（新井谷宣夫分団長）

【功労章】 ⑤高橋昭弘 ⑤馬内勝男 ⑥田中俊悦 ⑨廣崎三正 ⑩橋上智 ⑫下川市三郎 ⑫室澤春男 ⑫関添道行

【功績章】 ①晴山進一 ④川原一男 ⑤前川昭人 ⑤水上虎雄 ⑦工藤善則 ⑧大西広吉 ⑧田中利三 ⑧三上栄一 ⑩羽裕裕 ⑩畠山美昭 ⑪新里明男 ⑫城内仲悦 ⑫砂川利男 ⑫小平澤由男 ⑫大畑道行 ⑫夕向富雄

市職員の採用試験

【採用予定人数・受験資格】

一般事務A	6人程度
短期大学（高等専門学校含む）または大学の卒業者（翌年3月卒業見込み含む）で、昭和55年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方	
一般事務B	3人程度
中学校または高校（各種専門学校含む）の卒業者（翌年3月卒業見込み含む）で、昭和59年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方 ※一般事務Aの受験資格者を除く	
土木	1人程度
昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方	
保育士	1人程度
昭和55年4月2日以降に生まれた方で、保育士の資格を有する方（翌年3月までの取得見込み含む）	
看護師	2人程度
昭和55年4月2日以降に生まれた方で、看護師の資格を有する方（翌年3月までの取得見込み含む）	

【試験日時・会場】

- ▶ 1次試験…9月19日(日) 10時～・久慈中学校
- ▶ 2次試験…1次試験合格者に通知します

【試験方法】

- ▶ 1次試験…教養試験、事務適性検査、作文試験 ※土木、保育士、看護師は専門試験もあり
- ▶ 2次試験…人物試験、身体検査

【応募方法】

申込用紙は総務課で配布します。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、あて先と郵便番号を明記して120円切手をはった返信用封筒（A4判）を同封してください。

【申込期限】

8月17日(火)。郵送の場合は同日の消印有効です。

総務課 ☎52-2112
〒028-8030
久慈市川崎町1-1

お盆の供物収集は16日

☎生活環境課☎54-8003

【収集場所】 ※橋の右岸・左岸は川の上流から下流を見た方向です

久慈地区	夏井地区
①久慈中学校前堤防	①大芦バス停脇
②小倉機械店様横堤防	②稲荷前橋左岸
③中の橋右岸	③旧夏井橋右岸
④久慈橋左岸	宇部地区
⑤湊橋左岸	①旧樋ノ口橋右岸
小久慈・長内地区	②桜の木バス停脇
①通学橋左岸	③宇部保育園向
②野中頭首工左岸	④北ノ越バス停前
③新街橋左岸	⑤小倉屯所前
④市役所裏旧ごみ集積場脇	⑥大道商店様車庫前
⑤長内駐在所横ごみ集積場	⑦三崎林業センター前
⑥玉の脇・欠畑良次様宅向ごみ集積場	⑧小袖漁村センター前
⑦二子停留所横	⑨漁協小袖支所前
⑧大尻公葬地前	侍浜地区
大川目地区	①堀切ふれあいセンター前
①三日町橋右岸	②侍浜支所脇
②大川目橋右岸	③北野公民館前
③滝バス停脇ごみ集積場	④麦生漁港小屋前
	山根地区
	○堀割バス停向広場

収集場所は指定

お盆の供物は、8月16日（月）7時～8時30分までに、左の指定収集場所に出してください。「こも」の中には果物や野菜などは入れないでください。

収集場所での線香・ろうそくの使用は、火災防止のため最小限にするようご協力をお願いします。 ※山形地区では、従来どおり通常のごみの日に、集積場に供物を排出するようお願いいたします。

障がい手当の現況届

☎社会福祉課☎52-2119 山形福祉室☎72-2143

届出は毎年必要

障がい関係の手当を受給している方の、現況届の受け付けが8月11日（水）から始まります。

手当を受けるには一定の条件があり、世帯や所得などの状況を確認するため、毎年1回届け出が必要です。

届け出をしないと手当は受けられませんので、忘れずに届け出をしてください。

日時と手当種類

【受付日時と会場】

- ▼受付日時：8月11日（水）9時～17時
- ▼受付場所：社会福祉課（市役所1階）、山形福祉室（山形総合支所）

【手当の種類】

- ▼特別児童扶養手当：身体または精神に障がいのある方（20歳未満）を養育している方に支給します
- ▼障害児福祉手当：身体または精神に重い障がいがあるため、日常生活で特別の介護を必要とする方（在宅・20歳未満）に支給します
- ▼特別障害者手当：身体または精神に重い障がいがあるため、日常生活で常に特別の介護を必要とする方（在宅・20歳以上）に支給します

※手当の支給要件に該当すると思われる方は、気軽に担当課までご相談ください（平成22年1月2日以降に転入された方は、前住所地の所得証明が必要です）

夏井中2年生と大川目中3年生が広報体験

職場体験で記事を作成（上・夏井中が職場体験 下・園芸農家の励会）



取材・編集しての感想
左・水堀魁人くん／写真が楽しかったです！
右・太田知己くん／取材は貴重な体験でした！

夏井中学校（佐藤順校長・生徒82人）の2年生27人は、7月6日から8日まで、市内17カ所で職場体験をしました。もぐららびあ（山崎毅館長）では、3人が魚の餌やりや水槽の掃除などを体験。高屋敷英二くんは「魚の餌やりがおもしろい。貴重な体験ができて良かったです」と、うれしそうに話していました。山崎館長は「生徒は積極的に前向き。職場体験は将来自立するための基礎なので、みんなにたくさんの経験をしてほしい」と応援していました。



もぐららびあで真剣に水槽を掃除



取材・編集しての感想
神成昂也くん／初めての取材・編集は大変。でも記事が完成したときはうれしかったです！

久慈地方農業農村活性化推進協議会（会長・山内隆文市長）は7月14日、園芸作物の生産拡大を目指して農家を激励して回りました。関係職員が手分けして、ホウレンソウやシタケなどの生産農家を訪問。「みんなで産地の力を高めましょう」と農家にエールを送りました。ホウレンソウを生産する船渡憲一さん（侍浜町）は、激励を受けて「規模を拡大するなどして、個人経営の中では一番を目指したいです」と力強くこたえていました。



山内市長などから激励される船渡さん（右）

児童扶養手当 父子家庭も対象に

☎子育て支援課☎52-2169 山形福祉室☎72-2143

父子家庭も対象

8月1日から、父子家庭の父にも児童扶養手当が支給されることになりました。（これまで母子家庭の母などのみが対象）

手当を受給するには、受給資格のある父親ご本人の申請（認定請求）が必要です。手続きは11月30日（火）までお願いいたします。

※12月以降に手続きをした場合は、申請した翌月からの支給になります

▼父子家庭の支給要件：母親がいない。または母親に一定以上の障がいがあるなどの理由で、父親が子どもを監護し、生計を同じにしている場合に支給されます

※所得や年金の受給状況等で受給できない場合もあります

▼手当額（月額）：手当額は子どもの人数や受給資格者の所得などによって決定

○子どもが1人の場合：月額9850円～4万1720円

※子どもが2人の場合は5千円を加算。3人以上の場合は、3人目以降1人につき3千円が加算されます

母子家庭の資格取得を支援

母子家庭の母（児童扶養手当を受給する方など）が、資格取得のために専門学校などで勉強している場合、生活を支援する高等技能訓練促進費などを支給します。詳しくは子育て支援課へ。

▶訓練促進費…月額7万500円または月額14万1,000円

▶入学支援修一時金…2万5千円または5万円

受給者は現況届

児童扶養手当は、父親または母親のいない18歳以下の子どもを育てている方（養育者を含む）を支援するために支給する手当です。

毎年1回届け出をしないと、手当は受けられませんので、忘れずにお願いたします。

▼受付場所と日時

- ①子育て支援課（市役所1階）8月4日（水）～27日（金）平日9時～17時
- ②山形福祉室（山形総合支所）8月5日（木）～11日（水）平日9時～17時

▼持参するもの：①手当証書 ②印鑑 ③健康保険被保険者証など



上/部員だけでなく保護者やOBなども観客席から必死に応援
下/女子個人63kg級決勝で相手を攻める藤原さん。団体戦の勢いそのままに女子は個人戦2階級で優勝

長内中学校柔道部
第57回県中総体柔道競技

男女優勝 喜び爆発

10年ぶりの快挙

7月17日、18日に盛岡市で開かれた第57回県中総体柔道競技で、長内中学校が男女団体優勝。10年ぶり2度目の快挙に、部員や保護者など全員で喜びを爆発させました。

「昨年も優勝を狙えるメンバーでした。勝てない理由を考え、特に精神面の強化に力を入れてきました」と振り返るのは小原俊監督。昨年からは精神面のトレーニングを取り入れ、どんな苦しい試合展開でも、選手が気持ちで負けなように取り組んできました。

気持ちを武器に

優勝を目指し、部員も保護者も一丸となった県大会。はじめに男子が野田中との決勝



試合結果

- 【男子団体戦】**
 1回戦 ○5-0 宮古西中
 2回戦 ○4-0 侍浜中
 3回戦 ○3-0 一関中
 準決勝 ○2-2 (内容勝) 東和中
 決勝戦 ○2-1 野田中
- 【女子団体戦】**
 2回戦 ○2-0 宮古西中
 3回戦 ○3-0 藤沢中
 4回戦 ○2-0 大宮中
 準決勝 ○3-0 福岡中
 決勝戦 ○2-1 山田中

戦に臨みました。0-0で迎えた次鋒の見上心太くん(2年)は「ここを取れば勝てる」と果敢に攻めて一本勝ち。中堅の石川慶悟くん(2年)も優勢勝ちで続きました。副将戦は敗れましたが、大将の滝澤和哉くん(3年)が引き分け。2-1で逃げ切りました。

男子の優勝で女子も奮起。山田中を相手に、0-1から中堅の藤原静枝さん(3年)が一本勝ちを収めると、大将の橋場瑠璃子さん(3年)も「絶対に勝つ」と気合いの攻めで一本勝ち。逆転優勝に選手は抱き合って涙しました。

精神面の強化が実り、男女で手にした全国切符。長中は8月19日から島根県で開かれる全国大会に挑みます。

INTERVIEW

岩手最強メンバー 全国への抱負



女子個人70kg級も制覇！
橋場瑠璃子さん (3年)
■前の2人の流れをくんで役割を果たしたいです。練習の成果を出し切ります！



女子個人63kg級も制覇！
藤原静枝さん (3年・主将)
■自分が勝って大将にまわりたい！全国で一つでも多く勝てるよう頑張ります！



しぶとい柔道！
大尻真海さん (2年)
■良い雰囲気での次の選手につなげられるように、しぶとい柔道がしたいです！



気持ちを出して！
滝澤和哉くん (3年・主将)
■誰が相手でも、自分の気持ちを前に出して、積極的な柔道をしていきたいです！



チームのため粘り強く！
大内田智くん (2年)
■全国でもチームの雰囲気を盛り上げて。チームのために粘り強く頑張ります！



積極的に動いて！
石川慶悟くん (2年)
■全国の相手は自分より大きいはず。積極的に動いて技を掛けていきたいです！



集中力を切らさずに！
見上心太くん (2年)
■課題はスタートを良く。最初から最後まで集中力を切らさずに頑張ります！



練習の成果出し切る！
四役勝輝くん (3年)
■優勝できて最高です！全国大会でも、普段の練習の成果を出し切りたいです！

岩手の王者 全国に挑む

今年も各種県大会で本市選手が大活躍。小学生から一般まで、多くの選手が岩手の王者に輝きました。本号では、県大会優勝者と、夏の全国大会出場者を紹介します。意欲を燃やす選手たちをみんなで応援しましょう！(17頁まで)

意欲を燃やす 県大会優勝者・ 全国大会出場者

Congratulations



古舘伸郎 さん
(寺里)

第62回県民体育大会
カヌーワイルドウォーター
・カヤックシングル優勝

■東北大会の成績で国体は逃しました。トレーニングと練習を続け、次こそ国体出場権をつかみ取りたいです！



佐々木智美 さん(左)
渡辺玲奈 さん(右)
(ともに久慈高校長内校1年)

全国高校定時制通信制
体育大会に出場
バドミントン女子シングルス

■左/粘り強く、必死に頑張ります！
■右/せっかく出場するので何とか1勝したいです！



久慈高校長内校
陸上競技部
十文字拓也 部長(3年)

全国高校定時制通信制体育
大会に出場 男子200m・
400m・1,500m、女子400m

■部長/自分にとって最後の全国大会。それぞれベストを尽くして一人でも入賞できるように頑張ります！



久慈高校長内校
卓球部
渡辺稔輝 部長(3年)

全国高校定時制通信制
体育大会に出場
男子団体・個人、女子個人

■部長/チームワークを大切に。団体はベスト16が目標です。個人はまず1勝。男女ともに頑張ります！



久慈中学校
切金美希 さん
(1年)

第57回県中総体柔道競技女
子個人57kg級優勝
(全国大会出場)

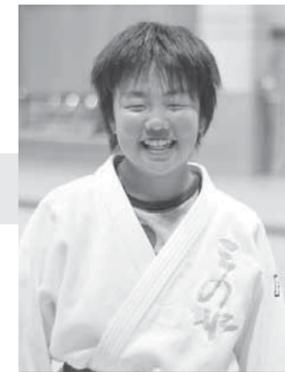
■県優勝は最高にうれしいです！全国大会でも気持ちを強く持ち、まずは1回戦突破目指して頑張ります！



三船十段記念館柔道スポ少
久松泰斗 くん
(小久慈小6年)

第7回県小学生学年別柔道
大会6年男子軽量級優勝
(全国大会出場)

■毎日の練習を頑張り、全国大会ではベスト4を目指して、自分から攻めていく柔道をしたいです！



三船十段記念館柔道スポ少
後藤香澄 さん
(長内小5年)

第7回県小学生学年別柔道
大会5年女子重量級優勝
(全国大会出場)

■まずは1回戦を勝ちたいです。自分より大きい相手でも逃げずに、自分から技を掛けていきたいです！



三船十段記念館柔道スポ少
畠山立成 くん
(久慈小5年)

第7回県小学生学年別柔道
大会5年男子軽量級優勝
(全国大会出場)

■全国ベスト8を目指します！得意技の背負い投を磨いて、自分からどんどん攻めていきたいです！

協力が活躍支える
岩手の王者を目指し、厳しい練習に励み続けた選手たち。今年も多くの選手が地区大会、県大会で奮闘しました。
実際に試合をし、結果を出すのは選手です。しかしその活躍の裏側には、いつも応援する人たちの力があります。
指導する先生やコーチ、一緒に練習する仲間、OBや関係者、そしてさまざまな面でサポートする家族。多くの人の協力が選手の活躍を支えています。
今回、王者に輝いた選手

送ろうエール
からも「周りのみんなが協力してくれたおかげ」、「恩返しになった」など、多くの感謝の言葉が聞かれました。
応援には大きな力
選手の輝きは、自身の努力と周りの協力によるものです。支えてくれる人がいなかったら、選手は普段の練習すらままなりません。
応援には大きな力があります。みんなで応援することができれば、もっと選手は輝けるかもしれません。
この夏、全国に挑む選手たち、秋に向け走り出した選手たちに、みんなでエールを送りましょう。みんな頑張れ！



久慈市陸上競技協会
大崎健司 さん
(畑田)

第62回県民体育大会
陸上競技5部(40歳以上)
800m 優勝

■優勝を目標に一日平均15km走ってきました。次はフルマラソン。2時間40分を目指して走り続けます！



久慈高校
マンドリン部
高木秀太郎 部長(3年)

第34回全国高校総合文化祭
器楽部門に出場

■部長/誰もが感動できる演奏を目標にしてきました。全国で今まで以上に納得できる演奏がしたいです！



谷地舞美 さん(久慈高3年・左)
門前優海 さん(久慈高2年・右)

第34回全国高校総合文化祭
吟詠剣詩舞部門に出場

■他校の生徒と5人で出場。久慈高の先輩たちを見習い、みんなでまとまって良い発表がしたいです！



久慈東高校
樋口洋一郎 くん
(3年)

第34回全国高校囲碁
選手権大会個人戦優勝
(全国大会出場)

■県で優勝し気合いが入りました。全国大会は高校3年間の集大成。力を出し切り5位以内を目指します！



久慈中学校
三浦拓海 くん
(3年)

第57回県中総体柔道競技
男子個人66kg級優勝
(全国大会出場)

■技のキメをしっかりできるようにもっと練習。全国でも一試合一試合、全力で一勝を目指します！



広報リポーターの突撃取材!

歴史講演会



熱弁する講師の岩城氏

7月22日、大川目公民館で歴史講演会が開かれました。講師の日本家系図学会会員・岩城大介氏は大川目の由来や28年間にわたる久慈氏の研究成果などを熱弁。参加者は定説にこだわらない歴史ロマンに陶酔していました。(小倉利之リポーター)

久慈の歴史
ロマンに陶酔



合同練習を行った両保育園児

平山保育園と久慈湊保育園の年長組28人は7月16日、NHKいわてみんなのうた「たたりら・久慈バージョン」を合同で練習。園児は歌手アンダーパスと一緒に久慈みなと・夏まつりの初披露に向け一生懸命頑張りました。(梅沢政隆リポーター)

「たたりら」
練習したよ!

発見! 貴重な姿に夢中

チョウセンアカシジミ観察会

市指定天然記念物のチョウセンアカシジミの観察会は7月17日、宇部町山田と川原屋敷で開かれました。市内外から参加した約30人は、アカシジミが生息するトネリコの木や葉をじっくりと観察。アカシジミの貴重な姿を発見すると、夢中になってカメラのシャッターを切っていました。

家族など5人で参加した藤島蒼くん(田野畑小3年)は「夏休みの自由研究用に調べにきました。きれいなアカシジミが見られて良かったです」と目を輝かせていました。地域で協力し、生息環境を守る活動をしている宇部繁さん(宇部町)は「今年も姿が見られて安心」と、優しくほほ笑んでいました。



チョウセンアカシジミの貴重な姿を写真に収める参加者



- 1/優勝した夏井チームの皆さん
- 2/「それ!」ボール送りは掛け声も肝心
- 3/速い速い! 男子100m競争の熱い戦い
- 4/大きく口を開けてパンをゲット!



元気いっぱい! 皆現役

市シルバースポーツ大会

市いきいきシルバースポーツ大会は7月9日、総合運動場で開催。約450人のシルバー選手が、元気いっぱいのプレーで「現役ぶり」を見せつけました。

大会は11地区の対抗戦。ボール送りやパン食いりレー、ゲートボールリレーなど全8競技で熱戦が繰り広げられました。中でも男子100m競争は圧巻。力強く地面を蹴ってコースを走り抜ける選手が競い合う姿は、若さにあふれていました。

また太鼓や変装など各地区が趣向を凝らした応援合戦も白熱。会場には最後まで選手と応援団の大きな声が飛び交いました。

見事、優勝に輝き、応援団優秀賞も獲得した夏井チームの生平幸夫さんは「昨年より練習回数を増やして大会に臨みました。勝因はやっぱりチームワークですね」と、満面に笑みを浮かべていました。

他の結果は次のとおりです。◇第2位…山形チーム◇第3位…長内チーム

社会に地域の協力を

一日保護司などが啓発

7月1日、「社会を明るくする運動」の啓発のため、久慈地区保護司会と一日保護司の久慈中学校生徒会3人が市役所を訪れました。代表して同校生徒会長の川又康了くん(3年)が山内隆文市長に法務大臣メッセージを伝達。安全で安心できる社会の実現のため、地域の協力を呼び掛けました。



メッセージを読み上げる川又くん(中)



力投した久慈レディースの太田貴美投手

熱烈歓迎で盛り上げ

山形でソフト県大会

6月26日・27日、山形中学校校庭で県レディースソフトボール大会が開催。大会の準備や運営には、地元のボランティア約30人が進んで協力しました。

本市から出場した久慈レディースは惜しくも初戦で敗れましたが、地元の熱烈な歓迎もあり、大会は大いに盛り上がりました。

短角牛の里 交流温か

首都圏から久慈に

首都圏に住む短角牛の消費者と本市の生産者が交流を深める「短角牛の里と都市を結ぶ集い」は、7月17日～19日に開催。大地を守る会の会員約30人が参加し、自然体験などを通して、本市の魅力と人の温かさに触れました。

集いは28回目。短角牛を通じた温かい交流は長年続いています。



握手でお別れ。心が通じた証です

大きな布に楽しく絵

長小ギャラリー記念

7月15日、長内小3年生51人がスクールギャラリーの展示記念作品を制作。約3m四方の大きな布5枚に、海や夢など5つのテーマで思い思いの絵を描きました。

稲村笙くんは「色を混ぜたりして絵を描くのが楽しい!」と目を輝かせて作業。完成した作品は、同校体育館に展示しています。



集中! 布の上で作業を進める児童



真剣な表情で投票する大川目小6年生

遊具選びに児童真剣

小学校で模擬投票

巽山公園に設置する大型遊具を選ぶ模擬投票が7月5日～9日、市内の全小学校21校で行われました。児童は3つの候補から一つを真剣に選んで投票。8日に投票した大川目小6年の大渡遼河くんは「完成したら遊びに行きたいです」と楽しみにしていました。

遊具は本年度設置予定です。

市の保健師が、健康に関する情報をお届けするコーナーです。皆さんの元気と健康づくりにお役立てください。

子育て支援センターだより

- 8月の予定 ■
- ◎ 8/3(火) 水あそび 10:00~12:00
※雨天時は8月5日(木)に延期します
 - ◎ 8/4(水) 赤ちゃんサロン 13:30~15:30
 - ◎ 8/18(水) 絵本の読み聞かせ 10:30~11:00
 - ◎ 8/23(月) 園開放「小久慈保育園」 10:00~11:30
 - ◎ 8/25(水) ひよこ教室 10:30~12:00
 - ◎ 9/1(水) 赤ちゃんサロン 13:30~15:30

- 利用案内 (☎52-3210) ■
- 対象…就学前の児童とその保護者
 - 利用時間…毎週月～金曜日、8時30分～17時(土曜日は8時30分～13時30分)
 - お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日
 - 利用料…無料

図書館だより

8月のオススメ図書

《市立図書館》 「種蒔きもせず」
星野富弘/著 偕成社
手足の自由を失った著者が、口に筆をくわえ書き上げた詩画集。心に訴えかける詩に、花の絵がそえられています。気持ちを豊かにさせてくれる、著者の心がこめられた一冊です。

《山形図書館》 「親子で楽しむアウトドア料理」
太田潤/著 PHP研究所
夏はキャンプやバーベキューなどアウトドアの季節。楽しみは親子で簡単に作れて、栄養もたっぷりのおいしい料理です。この本には、調理の裏ワザやコツが盛りだくさんです。

■ 休館日…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合は翌日)、毎月末日

《市立図書館 ☎53-4605》

- 開館…9~19時(土日は17時まで)
- チビッコの部屋…絵本や紙芝居の読み聞かせを行います 8/28(土)14:00~
- サマーブック展…この夏おすすめの新刊や、夏休みに役立つ参考図書を展示・貸出中 8/22(日)まで

《山形図書館 ☎72-3711》

- 開館…10~18時
- 夏休みおすすめ図書展…夏休みの宿題に役立つような本や、夏におすすめの本を展示・貸し出し 8/3(火)~20(金)

元気応援だより



小野寺愛保健師

介護予防

目指そう元気と生き生き人生!

問 保健推進課 ☎61-3315

「つまずきやすくなった」「むせやすくなった」など、最近体の老化サインを感じている方はいませんか。市は65歳以上の方を対象に、いつまでも生き生きと元気に暮らすための「足腰歯つらつ教室」を開いています。「気持ちも体も楽になった」、「台所に楽に立てるようになった」、「痛みがやわらいだ」など、参加者の方からは好評です。教室に参加するには、まず健診を受診し、運動・栄養・

気持ちなど、生活の状態を確認することが必要です。山形地区では実地中、久慈地区では11月から健診が始まりますので、ぜひ受診してください。無理せず、まずはできることから。みんなで楽しく介護予防に取り組み、心と体の元気づくりと、イキイキ人生を目指しましょう!



軽い運動などで元気アップ!

仲間のWA!



活動ではゲームで手話の学習も

「楽しく自然に手話が学べます」

手話サークル 輪っこの会 (櫻庭千里代表・33人)

手話サークル輪っこの会は、聴覚障がい者との交流を通じて、楽しく手話の学習をしています。市内のイベントなどで、手話の発表もしています。「みんなで一緒に楽しくがーん。活動を通して手話を学び、聴覚障がい者の理解を深めていきます」と代表の櫻庭千里さんは紹介します。活動は毎週木曜日18時30分から勤労青少年ホームで。まずは気軽に見学からどうぞ。☎53-2320 勤労青少年ホーム

市内で元気に活動している団体やサークルなどを紹介するコーナーです。皆さんも活動に参加して仲間の輪を広げませんか?

夢は生徒の将来 生徒を信じ、 楽しさ伝え続けたい



男女で県優勝・長内中柔道部顧問
小原 俊 さん (新中の橋・31歳)

伝えたい—への転機

「そうだ、いいぞ!」。「よし、よくやった!」。柔道場に誰よりも大きな声を響かせるのは長内中学校柔道部顧問の小原俊さん。7月の県中総体柔道競技で、同校を10年ぶりの男女団体優勝に導きました。真正面から生徒に接し柔道の楽しさを伝え続ける小原さん。しかし高校までは、進路にも柔道にも悩んでいました。「進路に悩み、柔道も楽しいと思えず、ただ練習しているだけの日々でした」。転機は、大学で訪れました。自分より強く、気持ちをむき出しにし、楽しんで柔道をする先輩たちに出会ったのです。

「もともと自分は負けず嫌い。強い先輩と気持ちをむき出しにして柔道をする毎日がたまらなく楽しかったです。だから試合も自然と笑顔に。柔道っておもしろいんです」。練習も試合もみんなで盛り上げた4年間。無我夢中に頑張る楽しさを実感するにつれて、教師を目指す気持ちも強くなっていきました。

情熱の源は信じる力

今年で32歳になる小原さんは、現在も活躍する現役柔道



円陣を組んで盛り上げる小原さん。練習から生徒の雰囲気は最高です

Profile

おばら・しゅん/花巻市出身。花巻北高校、福島大学卒業。平成14年度に数学の教員となり、西根第一中をへて長内中へ赴任。柔道四段。平成17年度全国教員柔道大会では第3位入賞。好きな言葉は「信は力なり」。

選手です。試合は誰が相手でも元気いっぱい。気持ちの入った攻め続ける柔道は、見ている人を熱くさせます。「試合を通して自分の思いを生徒に伝えたい。それが現役を続ける理由です」。今回の県中総体。小原さんが伝え続けてきたことを、生徒は最高の結果で表してくれました。「教師の仕事は生徒を信じてあげること。生徒が成長していく姿が最高にうれしいです。生徒が将来、次の世代に柔道の楽しさを伝えてくれることが自分の夢です」。あふれる情熱の源は信じる力。これからも小原さんは生徒を信じ、柔道と頑張る楽しさを伝え続けます。

MY★KUJI LIFE



ジョン・パリシュさん

木と海にビックリ!

日本に来て1カ月。最初はいつも道に迷っていましたが、今は迷わずに自分の学校を見つけることができます。一人で車を運転するのも怖くありません! 最近、驚いたことがあります。一つ目

は久慈にたくさんの木があること。インディアナには森林がほとんどなかったもので、とても美しいと思いました。2つ目は、この前泳ぎに行った海です。温かいと思っていたのに…。凍りはしませんでしたが、海水は氷のように冷たかったです。本当にビックリしました!

市内の小・中学校で英語を教えている市の英語指導助手の皆さんが、久慈市で生活して感じたことなどを紹介するコーナーです。

暮らしの暮情報

このページでは、暮らしに役立つ情報をお知らせします。

- ★本庁舎 ☎52-2111
- ★山形総合支所 ☎72-2111
- ★宇部支所 ☎56-2111
- ★侍浜支所 ☎58-2111
- ★山根支所 ☎57-2111

※市役所の各課の番号は直通電話です。また、上記の代表電話からもつながります

募集

街なか出会いの集い

土風館で楽しい出会いを探しませんか。現在独身の方が対象です。希望者は事前に申し込みください。

- ▶日時…8月6日(金)18時30分～
- ▶会場…やませ土風館多目的ホール
- ▶参加費…男性3千円・女性2千円
- ▶参加費…男性3千円・女性2千円
- ▶街の駅・久慈 ☎52-2289

山形福社会職員試験

平成23年度採用の職員を募集。受験用紙は愛山荘で交付します。

- ▶募集職種…①看護師1人②介護支援専門員1人③介護福祉士・若干
- ▶受験資格…次のすべてに該当①昭和41年4月2日以降生まれ②高校卒業以上③普通自動車免許と各募集職種の資格を有する
- ▶試験日…9月19日(日)
- ▶申し込み…8月31日(火)まで
- ▶山形福社会愛山荘 ☎72-2300

広域連合の消防試験

平成23年度採用の消防職員（5人程度）を募集。申込書の交付など、詳しくはお問い合わせください。

- ▶受験資格…昭和59年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方（ほか身体条件あり）
- ▶1次試験…9月19日(日)・久慈中
- ▶申し込み…8月17日(火)まで
- ▶久慈広域連合総務企画課 ☎61-3344

市指定文化財めぐり

- ▶日時…8月21日(土)9時アンバーホール集合・バスで移動
- ▶見学場所…山根・小久慈方面
- ▶参加料…傷害保険料174円 ※昼食は持参または新山根温泉で
- ▶定員…市民25人
- ▶申し込み…8月16日(月)まで
- ▶社会文化課 ☎52-2700

エコアイデア求む!

電気やガス、水道などの使用量削減の取り組みやアイデアのコンテスト「ECO-1グランプリ」を実施。詳しくは県HPをご覧ください。

- ▶部門…①会社・工場②個人・家庭③学校 ※県内在住者が応募可能
- ▶応募期限…9月30日(木)必着
- ▶県環境生活企画室 ☎019-629-5326

心の輪を広げる作文

障がいがある人となない人との心のふれあいをつづった体験作文を募集中。部門は小学生、中学生、高校・一般の3つ。応募は9月1日(火)まで。詳しくは県HPまたは下記へ。

- ▶県障がい保健福祉課 ☎019-629-5447

空きあり! 市営住宅

住宅名	戸数	家賃(月額)
川井団地	3戸	2,900円～4,900円

- ▶申し込み…8月13日(金)まで
- ▶建築住宅課 ☎52-2120
- ▶山形総合支所産業建設課 ☎72-2129

なかよし親子あそび

親子で楽しく運動しませんか。対象は未就学児とその保護者。市内各保育園に申し込みください。

- ▶日時…8月29日(日)10時～11時
- ▶会場…三船十段記念館

無料でスキルアップ

研修コース	期間	定員
JW-CAD 講習基礎	9/8(水)・9(木)	10
JW-CAD 講習応用	9/15(水)・16(木)	10

- ▶時間…9時～16時
- ▶申し込み…2週間前まで
- ▶久慈職業能力開発センター ☎53-6261

久慈病院の草刈ろう

用具・油代・事故などは参加者の責任でお願いします。

- ▶日時…8月10日(火)6時～7時 ※他の日時を希望する方は事前にご連絡ください
- ▶大沢貞義さん ☎090-5844-4132

自衛官など募集中!

募集種目	応募資格
自衛官候補生	平成23年4月1日現在
一般曹候補生	18歳以上27歳未満

- ▶試験日など…受付時にお知らせ
- ▶申し込み…9月10日(金)まで ※自衛官候補生の男子は随時受付中
- ▶自衛隊久慈連絡所 ☎53-5419

お知らせ

消防山形分署が移転

8月2日、山形総合支所敷地内の新庁舎（久慈市山形町川井8-31）に移転。電話番号は変わりません。

- ▶久慈消防署山形分署 ☎72-3119

皆で平和の黙とうを

65年前の昭和20年、広島と長崎にそれぞれ原爆が投下された8月6日(金)8時15分、9日(月)11時2分、そして終戦記念日の15日(日)正午に、戦没者と原爆死没者の冥福と世界恒久平和を祈り、1分間の黙とうをささげましょう。

戦時の看護婦に書状

先の大戦で戦地などに派遣され、戦時衛生勤務に従事した旧日本赤十字社救護看護婦、旧陸海軍従軍看護婦の方（慰労給付金受給者は除く）に内閣総理大臣名の書状を贈呈します。本人または家族などからの連絡をお待ちしています。

- ▶請求期限…平成23年3月31日まで
- ▶総務省大臣官房総務課管理室 ☎03-5253-5182

麦生で野鳥の写真展

あーとびる・麦生で、村上悦夫久慈湊小校長の野鳥写真展を開催中。一瞬をとらえた美しい写真の数々をぜひご覧ください。

- ▶期間…9月26日(日)まで。開場日時は土日10時～16時
- ▶あーとびる・麦生 ☎090-3750-8714



救済七夕チャリティー

国際ソロプチミスト久慈が難民救済七夕チャリティーを開催。バザーやゲームなどをお楽しみください。

- ▶日時…8月7日(土)13時～20時
- ▶会場…やませ土風館多目的ホール

福祉の就職フェア

社会福祉施設などが個別面談方式で事業紹介や求人案内を行います。

- ▶日時…8月22日(日)13時～
- ▶会場…久慈グランドホテル
- ▶岩手県福祉人材センター ☎019-637-4522

海保の船で体験航海

海上保安庁の巡視船が久慈港に！

- ▶日時・会場…8月22日(日)①体験航海10時～11時30分②一般公開13時～15時・久慈港諏訪下ふ頭
- ▶乗船券300枚を市役所所正面玄関で配布・8月7日(土)9時～12時
- ▶※1人2枚まで。乗船は4歳以上
- ▶林業水産課 ☎52-2122

7/15配布チラシ訂正

7月15日付けで全戸配布した「夏だ!海・山に行こう」に誤りがありました。平庭高原キャンプ場の正しい利用料金は①大人250円②子ども120円です。おわびして訂正します。

- ▶商工観光課 ☎52-2123

当院で接種可能な予防接種
▶▶▶▶▶ 定期・任意とも ◀◀◀◀◀◀◀◀

三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風)・二種混合(ジフテリア・破傷風)・BCG・麻疹・風疹・日本脳炎・Hib ヒブ(任意)・子宮頸癌ワクチン(任意)・インフルエンザワクチン・水痘ワクチン(任意)・おたふくかぜ(ムンプス)ワクチン(任意)・B型肝炎ワクチン(任意)・小児および成人の肺炎球菌ワクチン(任意)・A型肝炎ワクチン(任意)

小児科・内科 **ちだ医院**
アレルギー科
久慈市門前37-56-26 ☎61-3366

総合スクラップセンター

見積無料

- ・建物解体・古物商
- ・自動車解体
- ・自動車部品販売
- ・非鉄・金属・銅

松 株式会社 **青松**
久慈市長内町37-12-8
☎52-1339 ☎52-1987

故人のありし日を偲び
心温まるお別れのお手伝い

・精進膳 ・法要膳
・折詰 ・お弁当

※火葬場での昼食無料(おにぎり2ヶ)
※湯のみ・座布団・灰皿等無料
※親戚への布団等貸出無料
※寺院でのお吸出し・そば出し無料

送迎バスは無料サービスいたします。

有かわさき栄食
ケータリング部 ☎52-0055
久慈市長内町 27-27-1

外壁・屋根の塗り替え
見積り無料 承ります

お気軽にご相談下さい 安心第一!
谷地塗装

岩手県知事許可第7751号
久慈市大川目町28-2-4
☎55-2372

仏壇、神仏具、花環、葬儀一式

●くじセレモニーホール●

メモワール・ノヴァ
長内館・川貫館

24時間体制で受付しております

(有)野場造花仏具店
久慈市十八日町 ☎52-2010

真心をこめた料理をお届け致します。

《各種仕出し料理承ります》
祝膳・仏膳・折詰・弁当・オードブル・寿司
(御予算に合わせてご用意させていただきます。)
お気軽にお電話ください。

おぶお屋

久慈市長内町34-26-1
TEL 0194-52-1155

侍浜海水プール 25周年記念イベント



多くの家族連れでにぎわった侍浜海水プール

侍浜で夏満喫

侍浜海水プールの25周年記念イベントは7月18日、北侍浜野営場で開催。天候にも恵まれ、約1200人の来場者でにぎわいました。

スイカ割りや水中宝探し、ホタテ釣りなど、イベントは夏らしい催しが盛りだくさん。かき氷などのほか、とれたてのウニやホヤも販売されました。この日は気温30℃を超え、海水プールも大人気。多くの家族連れがプールに押しかけ、水遊びなど夏の醍醐味を満喫しました。

主催した北侍浜野営場管理組合の船渡博組合長は「大勢来てくれて良かった。今後も人に来てもらえるよう、特徴を出しながらPRしていきたいです」と意気込んでいました。



上 ホタテ釣りに大人も子どもも集中
地元とれたての新鮮なウニ
中
下 「左左！もっと前！」大きな声が
飛びかったスイカ割りは大盛り上がり

INTERVIEW

遊べて楽しい！

泳ぐの大好き！友達とみんなで遊びに来ました。岩がいっぱいで、みんなと一緒に遊べて楽しいです！



吉田健人くん
(久慈小4年)

ホタテ釣った！

初めて遊びに来ました。ホタテ釣りゲームって楽しい！3個釣ったから、後で焼いて食べたいです！



佐藤啓仁くん
(奥州市・小学1年)

編集後記

▶いや～本当に暑い！でも長内中柔道部はもっと熱い！10年ぶりの男女県優勝。すごいですね。全国大会も頑張ってください！
▶惜しくも優勝を逃した選手もたくさんいました。努力し続けたことは必ず今後生きるはず。今回の悔しさを次のステップにつなげてほしいです。みんな頑張れ！▶心肺蘇生法の取材では、多くの人の意識の高さに感心。刺激を受けました▶家族や友人が倒れた。呼吸がない。そんな場面に直面するのは一生に1回かもしれない。でもその1回に誰もが必死になると思います。今回の広報が少しでも役に立てれば幸いです▶自分にその1回がきたとき。自分の手で大切な人を助けてあげたいと思います。(八重桜)



川村旺暉くん(8カ月)
川村興司さん、麟子さんの長男(天神堂)

野竹翔太くん(3歳・右)
大葵くん(2歳・左)
菅原玲子さんの孫(漢町)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(☎52-2116)に応募ください。写真はお返しします。